

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力为上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年11月4日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回数

2日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	白川町	代表者名	細江 茂樹
担当者部署	企画課	連絡先電話番号	0574-72-1311
担当者役職	主査	担当者氏名	鈴木 元秀
		連絡先E-mail	
住所	5091192 岐阜県白川町河岐715		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	高橋 邦夫
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	第2回地域情報化推進協議会にてオブザーバーとして参加いただき、地域情報化のための推進計画では他自治体の事例を参考に過疎地域の医療の確保や、公共交通やドローンによるオンデマンド輸送の可能性についてアドバイスを頂いた。また、前回7/4の町内現地調査の状況から、町の地域性や集落の分散状態を鑑みてインフラの集中型より地区ごとの拠点整備が良いとの意見を頂いた。 地域情報化推進協議会後は、役場のDX戦略担当者会議に出席いただき、各課や担当の抱える課題についてデジタル化からの解決策をアドバイス頂いた。町全体からの情報化と行政側の情報化と双方から支援を頂き、今後の地域情報化への力強いサポートを期待している。 ・地域におけるデジタル推進の意義、目指すべき姿のイメージ、他市町村の取組事例など。今後、ICT推進協議会で進める地域課題設定やデジタル化の取組についての予備知識の導入や意識づくりを依頼した。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年11月4日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	16時30分	15
				活動時間（分）	195
3-2. 派遣場所	会場名	白川町役場	最寄駅	JR高山線 白川口駅	
	所在地	岐阜県加茂郡白川町河岐715番地	最寄駅からの交通手段	徒歩10分	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可 掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	ICT推進協議会、職員DX戦略会議	25人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	地域情報化推進協議会を組織し、町全体の情報化を推進して行く上で、その目標や基本方針を定めることとしていた。町としての素案を作成したが、地域の各分野から参加いただいている各委員や行政に対し、具体的な地域情報化の協議や提案・意見を得られるサポートを必要としていた。また、行政職員に対しても日頃の業務のなかで生じる課題について、デジタル化で解決可能な事例や考え方の知識や情報が不足していた。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	町として地域情報化を推進する指針や具体的な事業計画を組織一体で推進するため、美濃白川DX戦略を策定する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	「地域情報化推進協議会」全町民対象に実施したICTアンケート調査の結果から、当町の傾向や推進方法等についてアドバイス頂いた。また、町の地域情報化推進計画の方針についても教育やデジタルデバイス対応としてスマートスピーカーの活用など提案を頂いた。 「職員DX戦略会議」行政側の手続きや処理方法について、各担当からの状況説明や課題にそれぞれ丁寧にアドバイス頂き、電子帳簿保存法の改正による民間企業の支払い証拠書類の電子化への対応など電子決裁対応への法面での情報提供を頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容	地域情報化のための推進計画を策定するにあたり、専門的立場から具体的な提案を頂いたことにより、住民の生活が情報化の恩恵を得られるデジタルリテラシーを定着させる一助となった。また、職員に対し	

(具体的にご記入下さい)	市民の多くが情報化の志意を持つれるデジタルツールを決定する一助となった。また、職員に対してもデジタル化待ったなしの意識醸成がなされ、令和7年度の役場新庁舎移転に向けて必要な取り組みが認識することが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	全3回の支援内容について、当初予定している通り進行している。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 前回、アンケート調査を実施しており次回3回目を実施する予定です。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	すべての町民がデジタル化の恩恵を得られるよう、必要なシステム構築を行う。それに向けた地域情報化計画を策定する。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



